

TOKO PICNIC TALK @ ATARASHIIMURA



青い空と人のぬくもり 学校で職場で地域でいまどうしてる？
野外おしゃべり会に集まりませんか

宮代町

新しい村

5月13日(日)

10:00~15:00

■会場：新しい村 埼玉県南埼玉郡宮代町山崎 777-1 0480-36-9441



「森のかつ」では地元の野菜や果物を使用したジュースや軽めのお食事をご用意しております。

東武動物公園
 新しい村

春日部
 東武野田線

せんげん台

越谷

新越谷
 JR武蔵野線

子どもも大人も、障害ある子どももない子ども

障害のあるなしにかかわらず、学校でも職場でも地域でも、つながりが薄くなっています。他人のことには口出ししない雰囲気が強まっています。

弱みを見せるとつけこまれたり、ひかれてしまうというおそれから、悩みや疑問を出し合うことができない社会になろうとしています。

学校は義務であり、いやおうなしに子ども親もたがいに出会わざるをえません。負担の半面、それを機会に人間を、社会を考えることもあります。

子ども同士、親同士、大人と子供、野外おしゃべり会で出会い、一緒に語り合いませんか。

分けられている同士の出会いの場

いま「ひとりひとりに合った支援」がめざされるあまり、同じ場においても、心をひらいてつながることができない…そんな状況が学校でも、地域でも広がっています。

人生山あり谷あり、支援が必要な時は誰でもあります。特別な場での支援も時には必要でしょう。

でも、誰でも最終的には、地域で他の人々とあたりまえに生きていきたいはず。

しかし、いまの支援は一方通行。いったん支援のために側道に入るとその後も別コース。

そんな現状を見直させ、Uターンできる社会にするために、現状や今後を考え合いませんか。

出会い、動きながら、一緒に考えよう

できればお父さんやきょうだい、そして大人の障害者やボランティアなど、さまざまな人が出会うことをめざしています。また、ただ言葉での理解だけでなく、一緒に動き、親しくなることが大事だと思っています。

文明、産業は言葉を通して発達しましたが、人と人のつながりは言葉だけではありません。黙っているから伝わることもあります。

障害はハンディとか不利益とのみみなすべきでなく、社会が切り捨ててきた大切なことを含んでいるかも。その人がいない社会は、不完全な社会というべきかも。

一緒に歩いたり、遊んだりしながら考え合いましょう。

TOKOが初めてお手元に届いた方へ
 子ども達を分け隔てなく育てるために
 TOKOを初めて目にした方へ
 TOKOと一緒に地域の学校へ通えるように
 地域へ、行政へ、働きかけている会です。ぜひ、一度のぞきにきて下さい
 待っています

TOKO PICNIC TALK @ ATARASHIIMURA

第1部

あいさつ・自己紹介 10:00

現場報告 10:30
発信し合おう！壁をこえて

ランチ・交流タイム 12:00
食事・飲み物は各自持ち寄り



第2部

情報提供 13:30
どうなってる？国・県の制度と動き ほか

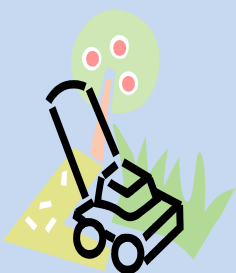


●資料集をご期待下さい！

この野外おしゃべり会を開くにあたり、4月のTOKOミニおしゃべり会で何人かの方々にレポートをお願いしました。いただいた文章をこのTOKO誌面に載せる予定でしたが、みなさんの熱い思いがほとぼしりボリュームが大きくなりましたので、ここに入りきらず、当日の資料集に載せることにしました。当日は、それに基づいて、上記の現場報告を行なっていただきます。

●市・県の教育委員会への質問・要望もどうぞ！

TOKOでは、毎年地元市との話し合いを続けています。今年も5、6月に行ないたいと考えています。市や町の教委への質問・要望がおありの方は、野外おしゃべり会の時にご発言下さい。県教委にも話し合う機会がありますので、県への疑問・要望もどうぞ。



5月13日(日) 10:00現地集合～15:00解散

会場：宮代町・新しい村 (森のカフェ近くの広場)
(東武動物公園駅西口から徒歩10分。駐車場は下図をご覧ください)
参加費：1家族500円(資料代)
(飲食物は各自でご用意ください)

TOKO PICNIC TALK @ ATARASHIIMURA

野外おしゃべり会
に向けて

闇の存在 通常学級 3000 人認知を



一方通行の支援教育を交互通行へ

右の表は昨年5月に集計された県内全市町村の就学指導の結果のまとめ。就学支援委員会にかけられた子どもの数は過去最高。裏返せば、就学についての親子の迷い・悩みが年々増しているということ。特に見てほしいのは、特別支援学校・特別支援学級に就学し、専門家が判断した子どもの23%にあたる895人が、その判断に従わず通常学級に就学した。ここから推定されることは、こうした子どもたちの存在は県の公的な文書にはいつさでいること。にもかかわらず、この表も含めこの子どもたちの存在は県の公的な文書にはいつさい出てきません。通常学級の指導に責任を持つ県義務教育指導課は、共に学んでいる実態やそこでの課題には目をつむり、特別支援学校を統括する特別支援教育課に責任を転嫁して行きます。支援員の問題については市町村まかせ。通常学級から特別支援学校や特別支援学級に行った子どもたちが、そこへ行くまでにどのようなようにともに学び、どんな悩みを抱えたか（下参照）その体験を教委として蓄積してほしいのです。闇の存在にされたことで、この親子は「就学支援の失敗例」、「教育への無理解」とみなされ、特別支援教育には何の問題もないかのようにみなされてしまいます。障害のある子は特別な場で：という一方通行の制度こそ変えなくてはならないのに。

平成23年度学齢児童生徒の就学に関する調査集計結果

平成23年5月1日
特別支援教育課集計

- 1 市町村就学支援委員会等(*1)における意見の件数 6121件
- 2 上記件数と就学先

就学先 判断件数 (*3)	特別 支援 学校 (*2)	特別 支援 学級	通常 の 学級	猶 予 ・ 免 除	合 計
特別支援学校に就学 することが望ましい	501	343	70	4	918
	54.58%	37.36%	7.63%	0.44%	100.0%
特別支援学級に就学 することが望ましい	28	2050	825	1	2904
	0.96%	70.59%	28.41%	0.03%	100.0%
通常の学級に就学す ることが望ましい	2	12	2285	0	2299
	0.09%	0.52%	99.39%	0.00%	100.0%
就学支援委員会で判 断がなされていない (外数)	(5)	(26)	(47)	(0)	(78)
合 計	531	2405	3180	5	6121
	8.68%	39.29%	51.95%	0.08%	100.0%

- *1 「就学支援委員会等」とは、就学支援委員会又は就学指導委員会である。
- *2 「就学先」とは、平成23年5月1日現在の就学状況である。
- *3 「判断件数」とは、平成23年度当初に在籍の学齢児童生徒(小1～中3)に関する、市町村就学支援委員会等の就学先に係る意見の件数である。

※調査基準日：平成23年5月1日

※調査実施：さいたま市を含む64市町村

●野外おしゃべり会資料から●

「心も体も大きく成長し、色々な事が出来るようになってきたのに、消極的になってしまいました。そのことから、もっと自分に自信を持ち、自分のことを好きになってほしい、生き生きとした中学校生活を送ってほしいと、支援のある学校に進学しようと思いました。」(Mさん)

「今後の病院や療育の日程を組むにあたり、支援員さんについて尋ねました。すると、担任の先生は知りませんでした。いつつか、それともつかないのか・・・。」(Oさん)

TOKO年間スケジュール

- 4月** 13日（金）10：30 ミニおしゃべり会
- 5月** 11日（金）10：30 ミニおしゃべり会
13日（日）10：00 野外おしゃべり会
- 6月** 8日（金）10：30 ミニおしゃべり会
市教委等と話し合い
18日（月）、19日（火）全国一斉就学・進学ホットライン

- 7月** 13日（金）10：30 ミニおしゃべり会
- 8月** 10日（金）10：30 ミニおしゃべり会
- 9月** 2日（日）10：00 就学・進学勉強会
14日（金）10：30 ミニおしゃべり会

- 10月** 6日（土）、7日（日）「障害児」の高校進学を実現する全国交流会 IN SAITAMA
12日（金）10：30 ミニおしゃべり会
14日（日）ともに学ぶためのTOKO就学相談会
- 11月** 9日（金）10：30 ミニおしゃべり会
- 12月** 14日（金）10：30 ミニおしゃべり会

- 1月** 11日（金）10：30 ミニおしゃべり会
- 2月** 8日（金）10：30 ミニおしゃべり会
- 3月** 8日（金）10：30 ミニおしゃべり会



みんな一緒だ! サイタマ



第10回「障害児」の高校進学を実現する 全国交流集会 in SAITAMA

日時:2012年10月6日(土)／7日(日)

会場:国立女性教育会館(武蔵嵐山)



主催

「障害児」の高校進学を実現する全国交流集会・実行委員会

共催

障害児を普通学校へ・全国連絡会

日本教職員組合／埼玉高等学校教職員組合

埼玉教育労働者組合／(社)埼玉障害者自立生活協会

埼玉障害者市民ネットワーク／どの子ども地域の公立高校へ・埼玉連絡会

今年は宮代町で共に育つことを考える活動をしている「のびのびはあと」のみなさんとの交流を兼ねてちょっと遠出することにしました

自然と人が織りなす新緑の世界で 障害と共に生きる明日を語る一日

TOKO野外おしゃべり会とは

TOKOは「わらじの会・どの子も地域の学校へ高校へ東部地区懇談会」の愛称です。障害者の自立生活や障害のない人と共に生きるまちづくりを進めているわらじの会の活動のひとつ。

越谷・春日部周辺で近所の友だちと一緒に学び育つための就学相談会や市との話し合い、月例のミニおしゃべり会や勉強会を行なっています。会費はなくいつでも誰でも参加できます。

年1回ピクニックを兼ねて、家族みんなやご近所も参加できるように「野外おしゃべり会」を開催します。これまでは両市の中で場所を決めていましたが、今回初めて宮代町で行ないます。



5月13日(日) 10:00現地集合～15:00解散

会場：宮代町・新しい村 (森のカフェ近くの広場)

(東武動物公園駅西口から徒歩10分。駐車場は下図をご覧ください)

参加費：1家族500円(資料代)

(飲食物は各自でご用意ください)

人数予測を立てたいので、なるべく下記の連絡先にご一報いただきたいのですが、当日参加も歓迎します。保育・送迎ご希望の方は予めご連絡を。



TOKO野外おしゃべり会 2012

連絡先：白倉 048-752-7351 (Tel&Fax 夜間) 黄色い部屋 048-737-1489 (Fax048-736-7192)

藤ヶ谷 090-6141-4934

中山 090-2202-5271

清水 048-979-1552

当日・現地での連絡は→藤ヶ谷 090-6141-4934 へ